令和7年度 古河市立三和中学校 校内コンプライアンス推進計画

1 ねらい

- ・ 教職員としての道徳的・社会的責任や義務を自覚し、高い倫理観と自律心を育むために、法令をしっかり守る（コンプライアンスの徹底）ことに努める。また、すべての職員が自分のこととして責任をもって行動できるようにする。
- ・ 校内コンプライアンス推進委員会を中心としたボトムアップ型の研修を軸に、教職員同士が積極的に相談・対話を行い、相互理解と信頼関係を深めることで、「風通しのよい、働きやすく、働きがいのある」職場環境の構築を目指す。また、こうした取組を通じて人間関係の円滑化を図り、不祥事の未然防止に努める。

2 内容

- 全職員が関わる指針確認、事例検討、ロールプレイ等によるミニ研修を実施する。
 - ① 定期的（年度初め、学期末）に県からの通知や（「体罰防止マニュアル」、「服務規律確保について」等）に基づく、各学年主任、コンプライアンス委員を中心に担当グループによる企画、実践等による校内研修を実施する。ICTを活用した振り返りの共有等も実施する。
 - ② 短時間で心に染みる職員の主体的な計画、活動の展開を図る。
 - ③ 「One IBARAKI」、新聞記事（「事例に学ぶ」）等による具体的事例を生かした指導を実施する。
 - ④ 研修内容を月ごとにGoogleフォームを活用して、市教育委員会へ報告する。

3 年間計画

- 毎月の職員会議冒頭に、全職員で確認、協議等を行う。

月	内 容	担 当
4	・ 服務・懲戒処分について 飲酒運転について	校長、教頭
	・ 人権意識の向上	教頭
5	・ いじめ、ネットいじめ、SNSトラブルへの対応	1年部職員
6	・ 食物アレルギー、熱中症について、学校事故防止	養護教諭
7	・ 不適切指導、ハラスメントの防止	2年部職員
8	・ 不祥事未然防止、教職員のコミュニケーションについて	3年部職員
9	・ 体罰の禁止、生徒理解に基づく指導	生徒指導主事
10	・ SNSの危険性と注意点 （個人情報への漏洩、ネットいじめなど）	情報担当
11	・ 人権について 多様な性のあり方に関する理解	1年部職員
12	・ 薬物乱用の防止教育等	2年部職員
1	・ わいせつ行為、ハラスメントの未然防止について	3年部職員
2	・ 学校徴収金、会計処理の適正化	事務主任
3	・ 教育公務員として意識の向上について（1年間の振り返り）	校長、教頭

※上記とは別に、校長、教頭から会計年度任期付き教職員に研修を実施する。